

つま読み書きの部屋(教案)

担当者 伊藤

テーマ	声に出して読もう(台風への備え)		分類	安全
実施日時	①	2019年11月25日 19:00~21:00	②	2019年11月26日 10:00~12:00
目標	イントネーションに注意して音読する。			
使用教材	テキスト 発音練習カード 絵カード			
その他資料				

【分類】①健康②安全③生活④移動⑤人と付き合う⑥地域参加⑦通信⑧学校⑨働く

時間		流れ	語彙・文法
19:00 (10:00)	19:15 (10:15)	(導入) 日本語で話しました、でも、日本人は分かりませんでした。ありますか？どうしてでしょう？ 「発音」という言葉を知っていますか？ 「お水いっぱいください」カードをはる。 意味はわかりますか？では、ちょっと聞いてください。 「一杯」と「いっぱい(沢山の意)」の発音で水を頼むスキットをする。発音の高低で意味が違うのを理解してもらう。イントネーションのカーブを提示する。 「にわとりがいる」→鶏と2羽鳥	発音
19:15 (10:15)	20:00 (11:00)	(テキストを読む) NHKのアナウンサーは正しい発音をします。今日はアナウンサーのようにニュースを読みましょう！ まず、どんなニュースか読みましょう。テキスト配布 *音読する内容がだいたい内を掴めれば良い。	物干し竿・植木鉢 充電・懐中電灯 湯船・避難所 満タン・保冷剤 レトルト食品・逆流
20:00 (11:00)	20:10 (11:10)	(口の練習) 「おつかれ しつれい たちつと/子どもが ころんだ だじづでど」を 声に出して、しっかり口を動かして読む。	
20:10 (11:10)	21:00 (12:00)	(イントネーションを意識して読む) 英語などは強く発音する所と弱い所があります。でも、日本語は違います、高い所と低い所がありますよ。 ニュースのアクセント表記のある文を配り、少しずつ、イントネーションを意識して、まず、全員で読み、次に日本人スタッフとペアになり、アナウンサーになった気持ちで日本人スタッフに読む。	